

報道資料 2

平成 27 年 3 月 10 日

報道機関各位

行政課長



国連防災世界会議パブリックフォーラムで 三条市の防災の取組を紹介

3月14日(土)～18日(水)に世界の防災戦略を議論する「第3回国連防災世界会議」が仙台市で開催されます。あわせて、この期間中に防災や災害復興に関するシンポジウムや展示会などのパブリックフォーラム（一般公開）が多数開催されます。

このたび、三条市長が国土交通省主催のシンポジウムにおいて、基調講演を行うとともにパネルディスカッションに参加し、三条市の防災の取組を紹介します。

- 1 名称 大規模洪水対策シンポジウム～低平地都市水害への備え～
- 2 と き 3月17日(火) 午前10時～午後4時
- 3 と ころ AER TKPガーデンシティ仙台 21階ホールA
(仙台市青葉区中央1丁目3番1号)
- 4 主な内容
地球温暖化に伴う気候変動の影響により、水害の頻発、激甚化が懸念され、特に低平地都市では高い水害リスクを抱えている。このシンポジウムでは、諸外国での対策事例や水害を経験して得られた教訓を紹介し、大規模洪水対策への備え方について多様な視点から議論する。
(1) 基調講演
三条市長 國定勇人
「三条市の防災対策 ～7.13新潟・福島豪雨災害からの10年～」
ほか2名
(2) パネルディスカッション (コーディネーター：中央大学教授 山田 正
パネラー：三条市長ほか)
- 5 主 催 国土交通省

担当：行政課 防災対策室 藤井
電話：0256-34-5511 (内499)